

11月11日(日)いよいよ第6回民商まつり開催です!

多くの会員・家族の参加協力で民商まつりを成功させましょう

第6回民商まつりの開催が迫ってきました。実行委員会や各支部での相談も回数を重ね、準備も進んでいます。民商まつり成功のカギはひとりでも多くの会員の参加と協力をかち取ることです。当日は、家族そろって民商まつりにご参加ください。

小池先生を講師に健康講座を行います

例年になく企画として小池医院の小池明郎先生を講師に健康講座「健康診断を受けよう」を行います。民商事務所の近くで開業されており、日頃からお世話になっている方も見えると思います。先生のお話のあとは「健康相談」も予定しています。

東日本大震災復興コーナーも

昨年に続いて「東日本大震災復興コーナー」をもうけます。残念ながら政府の怠慢により震災復興は十分にすすんでいませんが、現地の民商の仲間は元気に活動を続けています。今回は宮城県・石巻民商の会員さんを中心に海産物などを販売します。



《第五回民商まつりの様子》

恒例の模擬店、もちつきも実施

各支部の趣向を凝らした模擬店や会員のお店、婦人部の炊き込みご飯など恒例の出し物も着々と準備が進んでいます。昨年復活して大好評だった「もちつき」を今年もやります。

大道芸も復活して「バルーンパフォーマー哲さん」がやってきます。そのほか毎年盛り上がる「ビンゴゲーム」など盛りだくさんの企画が満載です。(詳細は裏面のチラシをご覧ください)

11月11日はこぞって民商まつりに参加ください。

春日井市の国保証が889世帯に未交付

一社保協キャラバンで明らかに、短期保険証の交付も3173世帯一

10月26日、民商・愛商連も参加する愛知県社会保障推進協議会(社保協)が中心となって取り組まれた自治体キャラバンが春日井市との話し合いを持ちました。

市側から提示された資料で国保税の滞納世帯は加入世帯数の約19%の9000世帯に上り、高くても払いきれない国保税の実態が浮き彫りになりました。

また、3100世帯あまりに短期保険証が交付されていること、約1000件に保険証が届いていないことも明らかになりました。とくにそのうち約900件は保険証を発行していない《未交付》状態にあることがわかりました。担当課からは「手紙を送っている。窓口へきてもらえれば交付する」と回答がありましたが社会保障制度としては重大問題です。11月19日の市交渉で引き続き市側の姿勢をただします。

春日井市交渉を行います 多数ご参加ください

11月19日(月) 午前10時~正午まで 春日井市役所10階1002会議室

春日井民商を知らせる新しいチラシができました。配布に協力ください!

毎年好評の日高昆布 入荷しました!

○ 大 2,500円 (500グラム)

○ 小 1,500円 (300グラム)

○ 根昆布 2,200円

お早めどうぞ!

そーめんも少し残っています。よろしければどうぞ

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀